

## 就職支援希望アスリート「エントリーシート」

|           |                            |    |            |                                                                                     |
|-----------|----------------------------|----|------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ふりがな      | やまうら けん                    | 性別 | 生年月日・年齢    |  |
| 氏名        | 山浦 健                       | 男  | 2003年8月22日 |                                                                                     |
| 競技名／種別・種目 | トライアスロン                    |    | 22 歳       |                                                                                     |
| 出身地       | 長野県長野市                     |    |            |                                                                                     |
| 現住所       | 滋賀県草津市                     |    |            |                                                                                     |
| 所属先       | 立命館大学                      |    |            |                                                                                     |
| 練習場所      | 立命館大学びわこ・くさつキャンパス周辺 関東圏クラブ |    |            |  |

| 年    | 月 | 学歴・職歴                        |
|------|---|------------------------------|
| 2022 | 3 | 長野県立上田高等学校卒業                 |
| 2022 | 4 | 立命館大学スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科入学    |
| 2026 | 3 | 立命館大学スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科卒業見込み |

### ■免許・資格

普通自動車第一種運転免許

### ■国際大会の主な戦績

| 年    | 月  | 大会名                                   | 戦 績 |
|------|----|---------------------------------------|-----|
| 2023 | 11 | 2023 Asia Triathlon Cup Kota Kinabalu | 出場  |
| 2023 | 11 | 2023 Asia Triathlon Cup Hong Kong     | 出場  |
| 2024 | 5  | 2024 Asia Triathlon Cup Osaka         | 出場  |
| 2024 | 6  | 2024 Asia Triathlon Cup Gamagori      | 出場  |

### ■国内大会の主な戦績

| 年    | 月  | 大会名                               | 戦 績 |
|------|----|-----------------------------------|-----|
| 2023 | 9  | 第1回日本アクアスロン選手権(2023/東京・海の森)       | 7位  |
| 2024 | 7  | 京都丹波トライアスロン大会in南丹(2024)/近畿ブロック選手権 | 優勝  |
| 2024 | 11 | 第30回日本トライアスロン選手権(2024/東京・台場)      | 出場  |
| 2025 | 9  | 第16回日本スプリントトライアスロン選手権(2025/青森)    | 4位  |

### ■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、主体性と粘り強さです。自分の可能性を広げたいという思いから、大学でトライアスロンを始めました。1年目はメニューをがむしゃらにこなすだけで、全日本学生選手権、56位という成績でした。そこで私は、日本一の選手は、日本一効率的なトレーニングを実践していると考え、そのチームに交渉し、練習に行きました。そこで学んだトレーニング方法や、大学で専攻するスポーツ科学から、日々の体調、栄養摂取、睡眠の質を徹底的に数字で管理しました。また乳酸値を測定し、疲労と回復のバランスをデータで管理することで、最大限のパフォーマンスを発揮できるようになりました。このような主体的な取り組みの結果、2年目の秋に海外派遣のタイムを突破し、5大会アジアカップに出場することができました。また競技活動には多くの資金が必要であるため、スポンサー獲得活動にも取り組みました。断られることも多くありましたが、諦めず継続し、アプローチは200社にもなりました。競技特性や自分が目指す姿と企業のブランドやターゲット層とが、どう結びつくのかを分析し、支援いただくことの価値をご提案することで、思いが届くようになりました。このような主体性と粘り強さで、5社のスポンサー契約と2社の商品アンバサダー契約をいただくことができました。私はこれまでの経験を活かし、オリンピック出場と社会人としてのキャリア形成を目指し、デュアルキャリアを実現します。競技に対する熱意はもちろん、仕事に対する熱量も大きくあります。ご採用いただいた際には、デュアルキャリアを実践するアスリートとして企業のブランド価値向上に貢献し、業務でも確実な成果を出してまいります。

### 【採用検討企業への情報】

| 就職希望条件    |                                                             |
|-----------|-------------------------------------------------------------|
| ①職種・仕事内容  | 学生時代のスポンサー活動の経験を活かせる営業や企画の仕事に興味がありますが、どのような業務でも向き合い成果を出します。 |
| ②勤務地      | 関東、中部、近畿                                                    |
| ③勤務日数・時間帯 | 週3～5日の半日勤務を希望します。遠征の際は調整いただけると幸いです。                         |